

光化学スモッグにご注意ください

五月から九月にかけて、晴れて日差しが強く、風が弱い日は、光化学スモッグが発生しやすいくなります。

自動車の排気ガスや工場のばい煙などに含まれる窒素酸化物や炭化水素は、太陽の紫外線を受けると光化学反応を起こし、光化学オキシダントを生成します。この光化学オキシダントの濃度が高くなつ

た状態を、光化学スモッグといえます。発生すると、目やのどが痛くなるなどの被害が出るおそれがあります。

防災行政無線でお知らせ

市では、防災行政無線を使って「光化学スモッグ注意報」などの発令・解除を次のようにお知らせします。

注意報発令：「こちらは防災

川越、川越市役所環境保全課です。ただいま埼玉県から光化学スモッグ注意報が発令されました。屋外での

運動や外出はできるだけ控えましょう」

注意報解除：「こちらは防災

川越、川越市役所環境保全課です。埼玉県から発令されておりました光化学スモッグ注意報は、ただいま解除されました」

*光化学スモッグ注意報などの発令・解除については、環境保全課にお尋ねください。また、県青空再生課では、電話・ファクス応答サービス（TEL・FAX 048-857-7100）およびホームページで「県南西部地区」の情報を発信しています。発令状況の電子メール配信サービスも行っています。

県青空再生課ホームページ <http://www.fsk.kansai.pref.saitama.jp/>

注意報などが発令されたら

●外での激しい運動は避ける
●目などに刺激を感じたらすぐに屋内に入る

●乳幼児や高齢者は被害を受けやすいので、特に注意する

健康被害にあつてしまったら

●目やのどが痛い場合は、洗眼やうがいをする
●洗眼やうがいをしてよく

ならない・呼吸困難やけいれんなどの症状があるときは、医師の診断を受ける

健康被害の症状が出た場合は、環境保全課または保健

予防課へ連絡する

問い合わせ

環境保全課

TEL 224-5894

保健予防課

TEL 227-5102

家庭用生ごみ処理機器の購入費を補助

生ごみの減量化を進めるため、これから家庭用生ごみ処理機器を購入しようとする方に補助します。先着順で補助を行い、定数になりましたら受け付けを終了します。購入前の申請が必要です。

①コンポスト容器（生ごみ処理容器） 〓百基

補助額：購入金額の二分の一の額（限度額三千円）

②EM容器（室内用バケツ型容器） 〓三十基

補助額：購入金額の二分の一の額（限度額二千円）

*容器のみが、対象となります。

③電気式生ごみ処理機 〓百三十基

補助額：購入金額の二分の一の額（限度額二万円）

*下水管および浄化槽などに接続するディスプレイは、補助対象ではありません。

対象

市内在住で、機器を常に良好な状態で維持管理できる方。

申請できる基数

コンポスト容器およびEM容器 一世帯二基まで。

*すでに①②の二基分の補助を受けている方は、種類が異なつても申請できません。また、③と併せての申請や過去五年間に③の補助を受けた方は申請できません。

電気式生ごみ処理機

一世帯一基。

*①②と併せての申請や、過去五年間に①②の補助を受けた方は、申請できません。

申し込み

5月1日(木)、午前8時30分から資源循環推進課（本庁舎五階）で申請（要印鑑）。

問い合わせ：資源循環推進課

TEL 224-5908

交差点を音声で歩行支援します



4月2日、歩行者等支援情報通信システムを体験した皆さん

本川越駅前スクランブル交差点・市役所前交差点に歩行者等支援情報通信システムが、県内で3番目に設置されました。このシステムは、つえなどに付けた反射材にセンサーが反応して、交差点名や信号の状況を音声でお知らせします。障害者と高齢者の皆さんに適切な情報を提供して、安全に交差点を横断できるようにすることが期待されています。

「信号機の色や横断距離を音声で知らせてくれるので、助かります」と、同システムを体験した視覚障害者の皆さんから伺いました。同システムは、よりいっそう使いやすくなるように、随時改良していきます。

問い合わせ…安全安心生活課・TEL224-5721

平成19年度アスベストモニタリング調査結果について

市内の一般大気環境中におけるアスベスト濃度の状況を把握するために、市内3地域において夏と冬の2回、大気環境調査を実施しました。調査結果は下記のとおりです。大気汚染防止法における「石綿製品製造工場の敷地境界基準（10本/l）」と比較しても、十分低い値となりました。今後も継続して調査を実施していく予定です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ…環境保全課・TEL224-5894

測定結果

単位：本/l

調査地域	夏期	冬期	年平均値	参考基準
川越測定局 (宮下町2丁目)	0.21	0.12	0.16	10
霞ヶ関測定局 (伊勢原町5丁目)	0.23	0.14	0.18	
高階測定局 (砂新田1丁目)	0.48	0.17	0.28	

調査期間…夏期＝平成19年7月23日～25日▶冬期＝12月10日～12日

調査方法…「石綿に係る特定粉じんの濃度の測定方法（平成元年12月・環境庁告示93号）」および「アスベストモニタリングマニュアル（第3版、同19年5月・環境省）」などに準拠

化学物質の排出量などの集計結果について

人の健康や生態系に影響を及ぼすおそれのある化学物質について、一定要件を満たす事業者は、取扱量や環境中への排出量および廃棄物などとして事業所外へ移動した量を毎年把握して、翌年度に届け出が必要になっています。この届け出は、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」および「埼玉県生活環境保全条例」に基づくものです。

市では、昨年度に届け出のあった市内の化学物質の排出量など（平成18年度実績）について集計しましたので、その結果をお知らせします。詳細については、環境保全課（本庁舎5階）または市ホームページをご覧ください。

問い合わせ…環境保全課・TEL224-5894

平成18年度の化学物質の排出量・移動量等集計結果

単位：トン/年

	取扱量	排出量	移動量	排出量・移動量合計
川越市	50,932	598	652	1,250
埼玉県	740,568	12,839	9,935	22,774
全国	—	245,393	225,427	470,821

*集計表は、小数点以下を四捨五入しているため、表の記載値と合計値が異なることがあります。

取扱量…事業所で使用・製造などした化学物質の量

排出量…事業所から大気や公共用水域などの環境中へ、排出された化学物質の量

移動量…廃棄物や下水として事業所の外へ移動した化学物質の量

公民館

お知らせパック・お知らせパック・お知らせパック・お知らせパック・お知らせパック

おもしろ実験室
「スライムを作ろう」

TEL243・0022

大東公民館

日時：5月17日(土)、午前9時30分～11時30分 対
象：小中学生 定員：二十五人(抽せん) 経費：百円 申し込み：往復

ハガキに催し名・住所・氏名(ふりがな)・学年・電話番号を明記し、

5月10日(土)(必着)までに〒350-1162南大塚一丁目一四・一二・

大東公民館

男の健康食生活講座

TEL243・0022

大東公民館

調理実習の基本を学び

ます。

日時：5月21日～来年1月21日、水曜日(全八回)、午前9時30分～正午 対

象：市内在住で60歳以上の男性 定員：二十人(抽せん) 経費：六千

円 申し込み：往復ハガキに催し名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、5月10

日(土)(必着)までに〒3

50-1162南大塚一丁目一四・一二・大東公民館

民館

登録グループ公開講座

男声コーラス入門

TEL222-1400

北公民館

日時：5月10日(土)・24日(土)、午後1時～3時 対

定員：先着十人 申し込み：5月1日(木)、午後1時30分から同館(電話・ファクス可)

TEL243・0038

南公民館

当日直接同館。

日時：5月7日～28日、水曜日、午後2時～8時の随時 対象：日本語

を学習したい方を

「ふれあい広場」川越市国際交流

TEL243・0038

南公民館

仲間作りと日本語の学習。当日直接同館。

日時：5月8日～29日、木曜日、午後2時～8時の随時 対象：外国籍の方